



神田外語大学・鶴岡ゼミと幕張ブログコミュニティサイト makusta (マクスタ) が学割回数券「幕割(まくわり)」を共同企画 - 幕張エリアの飲食店とコラボレーション

神田外語大学(千葉県美浜区/学長 宮内孝久)国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授ゼミと幕張実業株式会社が運営する幕張ブログコミュニティサイト makusta (マクスタ) は学生を対象とした学割回数券「幕割(まくわり)」を共同企画しました。2018 年 12 月 1 日(土)~2019 年 1 月 31 日(木)の 2 ヶ月間、幕張エリアの飲食店とコラボレーションして学生利用者拡大を目指します。

神田外語大学国際コミュニケーション学科では、必修科目である「ビジネス研究演習」の一部として、企業とのコラボレーション企画を行っています。

このたびは、同大学と幕張実業株式会社が運営する千葉幕張ブログコミュニティサイト makusta (マクスタ) が、幕張エリアを通学で利用している学生を主な対象とし、学割回数券を提供する「幕割(まくわり)」プロジェクトを企画しました。単なる学割回数券の提供だけでなく、多くの飲食店が本企画だけのオリジナルメニューを提供します。

この幕割(まくわり)プロジェクトは、地域の学生に幕張での外食をより楽しんでもらいたいという想いから生まれ、1 綴りの学割回数券「幕割(まくわり)」から 7 回分の食事が楽しめます。「幕割(まくわり)」は同大学のアジア食堂「食神」や幕張エリアのタイ料理、中華料理、ラーメン店、洋菓子屋など 10 店舗で利用できます。一冊 3,000 円で購入可能です。

鶴岡ゼミでは、過去にも「大学は美味しい!!」フェアでオリジナルカレー(同大学タイ語専攻ポンシー准教授監修)や日本酒(蔵元・飯沼本家とのコラボレーション)を出品しています。この度もマーケティングを学んだゼミ生が企画立案から飲食店への交渉、チラシ・ポスター制作、WEB サイト(※1)の運営まで、学んだ知識を生かして企画を推し進めています。

※1...幕割プロジェクトWEB サイト (<http://blogs.makusta.com/mkwrproject/>)

本ゼミの鶴岡公幸教授は「本プロジェクトを通して、内外の利害関係者との折衝からビジネスの楽しさと厳しさを学んで欲しいと思っています。実務では常に想定外の事象が発生しますが、それを克服することで自信が身に着くはずです。」とコメントしています。

また、ゼミ生である本学 3 年生黒須あか音さんは「本プロジェクトはゼミ生や鶴岡教授だけでなく、協賛いただいた幕張実業株式会社様やご協力いただいた加盟店の皆様のお力添えがあり、実現することができました。プロジェクト実現まで何度も仲間とぶつかり合うことがありましたが、そのおかげで良いプロジェクトが完成したと思います。本プロジェクトをきっかけに、今後、他大学や他商店街に展開され、「学割回数券」というシステムが多くの人に知ってもらえると嬉しいです。」と話しています。

▼幕割券



▼幕割ポスター



▼パンフレット (表)



▼パンフレット (裏)



<学割回数券「幕割」プロジェクト>

【目的】 幕張エリアにおける飲食店への学生利用者の拡大

【期間】 2018年12月1日(土)~2019年1月31日(木)

【価格】 一冊¥3,000(¥500×7枚綴り)

【使用可能店】 神田外語大学学食「食神」、芳葉、レストランメイプル、幕張ファイデン

リトルフェイス、陽空、セラヴィ、ラ・メゾンブルー、屋台らーめんー's、幕張バルnadia

【WEBサイト】 <http://blogs.makusta.com/mkwrproject/>



- 【対 象】 大学生、大学院生、高校生、専門学校生
【利用方法】 学生証の提示により学割回数券「幕割」にて飲食可能とする
【発行場所】 神田外語大学内（食神、ラパス、バルコーネ、KUIS カフェ）、
ホテルメイプルイン幕張
【共 催】 幕張実業株式会社

<参考>

- 「大学は美味しい!!」 フェア

<http://www.takashimaya.co.jp/shinjuku/daigaku2017/index.html>

- 神田外語大学 学生食堂「食神」

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/facilities/cafe/asian/>

- 国際ビジネスキャリア専攻のゼミ生たちが、日本酒の蔵元、飯沼本家と日本酒「SHINDEN」を商品開発

http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/kuis_news/detail/0510_0000004259.html

▼神田外語大学 外国語学部国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻について

「国際ビジネスシーンで活躍する人材」を目指し、1年次～2年次は外国人教員のもと英語運用能力の基礎を徹底して身につけます。一方、2年次よりビジネス科目もスタートします。3年次までに国内・海外で2度のインターンシップ実習を通して本物のビジネスを経験し、探究心に弾みをつけます。4年間で、“英語を学ぶ”から“英語で学ぶ”、そして“英語で働く”へと、ステップアップを果たしています。

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園 学園広報部

TEL : 03-3258-5837 (平日 9:00~17:30)

FAX : 03-5298-4123

E-mail : media@kandagaigo.ac.jp

※上記の記事に関しまして、掲載希望の写真・Word書類・PDF等がございましたらご送付ください。

